

令和7年度 第1回 富塚西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時： 令和7年5月16日（金） 13時30分から15時30分まで
（13時30分から13時45分まで授業参観）
- 2 開催場所： 富塚西小学校 会議室
- 3 出席委員： 安間忠雄、鈴木和明、中野聡彦、池谷守司、鈴木義勝、市来優奈、岩渕千江
- 4 欠席委員： 神村浩子、吉川恵美
- 5 オブザーバー： 浜松市議会議員 関イチロー、富塚協働センター 今枝 平
- 6 学 校： 稲田晴彦（校長）、野口万希子（教頭）、高柳 翼（教務主任）、
坂口千佳（CSディレクター）
- 7 教育委員会： 山本美世絵（教育総務課）
- 8 傍 聴 者： 1名
- 9 会議録作成者 CSディレクター 坂口千佳

10 会長の選出及び副会長の指名

司会の岩渕委員から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、岩渕委員から安間委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承諾した。また、その後、会長に選任された安間委員から、鈴木義勝委員を副会長に指名する旨の報告があった。

11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見をもとめたところ、岩渕委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 浜松市学校運営協議会規則確認

浜松市教育委員会教育総務課より、浜松市学校運営協議会規則の下記5項目について説明があり、委員全員で確認を行った。

第3条 学校運営協議会の目的について

（「協働による人づくり及び未来創造への人づくりに資することを理念として」の部分は、今年度から「地域とともにある学校の実現に資することを理念として」に改訂された。）

第5条 協議会は、次の事項について協議を行うこと

- (1) 学校の運営に関すること
- (2) 学校運営への必要な支援に関すること
- (3) 児童生徒の健全育成に関すること

第6条 協議会は、学校運営等に関する意見の申出ができること

第12条 守秘義務があり、職務上知り得た秘密を漏らしてはならないこと

第14条 協議会は、委員の過半数が出席しなければ成立しないこと

13 協議事項

- (1) 令和7年度学校運営基本方針について
- (2) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

(3) 朝の交通安全について

(4) 富塚西小学校いじめ防止等基本方針について

14 会議記録

司会から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 令和7年度学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・昨年、6年生のキャリア育成授業に参加した。この地域で働いている大人が自身の仕事について話したり、子供たちの質問に答えたりするのだが、地域の身近な大人が話すので、子供たちは話がより耳に入り易く、自身の将来の姿も想像しやすいのではないかと思った。(安間委員)
- ・学校支援については、持続可能になるよう「できることを できるときに できるだけ」をモットーに頑張り過ぎずに活動している。(岩渕委員)
- ・生きる力キャリア「と・み・つ・か」とあるが、これは今授業で学んでいる勉強や活動で将来役立つどんな力が身につくのかということを意識しながら学んでいること、また、小学校、中学校、高校を通して、子供たちは様々な活動でどんな事ができるようになったのか記載し、キャリアパスポートに綴っていつている。このキャリア教育は、とても良い取組だと思う。(安間委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業に対する意見書について説明があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 朝の交通安全について

議長の指示により、校長から、新学期の始めに行っている通学班での登下校について、委員の方々へ次のような意見を伺った。

「通学班での登下校は、慣れていない新1年生にとっては必要であると感じるが、5・6年生のリーダーにとっては、班のメンバーの把握ができていない、また、集合時間に来ない子の対応に困るという問題が起こっている。去年は、通学班会に保護者にも参加いただき顔合わせをするなど対策を取っているが、このまま集団登校を継続するのが良いのか、または自由登校のみにするのが良いのだろうか。」

上記の説明を聞き、委員からは、以下の意見があった。

- ・リーダーになると、責任感が生まれ下級生の面倒をみようとするので、通学班で周りの人を思いやる気持ちが身につくと思う。また、最近は近所の子供どうして遊ぶことが少なくなっているの、通学班は知り合いになるきっかけになる。継続して欲しいと思う。(岩渕委員)
- ・低学年をはさみ、先頭と後ろに高学年が歩くので安心である。集合場所に遅刻をする子は、

周りに迷惑を掛けないう連絡の大切さを覚えるのではないかと思います。（鈴木義勝委員）

・昨今の交通事情から考えると、通学班は不安な部分もあるが、登校に慣れていない1年生を助けることができるし、近所の保護者同士のコミュニケーションが取れるので、通学班はあった方が良くと思う。（鈴木和明委員）

→皆様の意見を参考に検討していこうと思う。（稲田校長）

(4) 富塚西小学校いじめ防止等基本方針について

議長の指示により、高柳教務主任から、別紙資料に基づき富塚西小学校いじめ防止等基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・一番多いのは、加害者は軽い気持ちでからかったりふざけたりしたが、被害者にとっては、とても嫌な思いをしていたというケース。自分の感覚と同じと思ってはいけないということを指導していきたいと思う。（稲田校長）

15 報告

学校支援コーディネーターの岩渕委員から、別紙資料に基づき、昨年度のボランティア活動の報告があった。

16 連絡事項

(1) 今後の予定

教頭から、今年度の学校運営協議会の日程及び会議内容は、下記の表のとおり予定している旨の報告があった。

回	日時（場所：富塚西小1階 会議室）	内容（案）
第2回	令和7年 9月19日（金）13:30～15:30	地域・保護者との連携による いじめ未然防止策
第3回	令和7年11月21日（金）13:30～15:30	学校応援団参加の成果と課題
第4回	令和8年 2月 6日（金）13:30～15:30	学校関係者評価 学校運営協議会の自己評価

(2) 次回以降の議長について

教頭から、年間を通して安間会長に議長をお願いしたい旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。